

産業まつりと木工工作コンクールの支援

10月20日～21日に久慈地方産業まつりと洋野町農業祭、21日に木工工作コンクールの表彰式が行われ、これらのイベントに参加・支援しましたので紹介します。

1 久慈地方産業まつりと洋野町農業祭

久慈地方産業まつりは、久慈市アンバーホールを会場に2日間開催され、林務部はマガジンの親子木工教室を実施しました。



天候にも恵まれ、準備した120セットも閉会前に無くなり大盛況でした。必ず親子一緒に作ることを条件に受付をし、横に緑の募金箱を置いてご協力をお願いしたところ、8千円余りの募金が集まりました。



洋野町農業祭は、おおの産業デザインセンターで開催され、椎茸を具にした「しいたご焼き」

や炭火焼きしいたけの試食を手伝い、久慈市でも同様に行いました。

そのほか久慈地方森林組合では、椎茸原木の駒打ち体験販売やマツタケやナメコ、木酢液などの販売を行いました。

2 木青壮の木工工作コンクール

久慈地方産業まつりの2日目にアンバーホールで、久慈地方木材青壮年協議会の主催により作品の展示と表彰式が行われました。小中学校を対象に150点以上の応募があり、審査会では各市町村長賞や林業関係団体の賞を審査し、振興局では林務部長賞3点を選び、アカマツ材の木製賞状を授与しました。



今回で4回目のコンクールですが、子ども達には木製の賞状やメダルが好評で、年々応募者も増え、力作が多く見られました。優秀作品は岩手県木材青壮年協議会の県大会を通じて、全国の木工工作コンクールに出品することになっています。